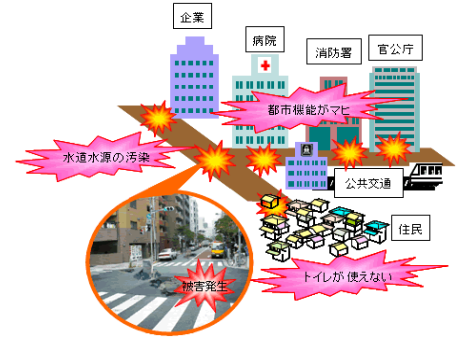


## 下水道総合地震対策計画

### ◆背景◆

- 近年、全国各地で大規模地震が発生し、下水道施設に甚大な被害をもたらしている。
- 下水道施設は、水道やガスとともに重要なライフラインの1つであり、地震による被災では、「トイレの使用不可能」、「水道水源の汚染」、「雨水排水機能の喪失による浸水被害発生」、「道路陥没による交通障害の発生」等、住民の生活・財産、社会経済活動に重大な支障を来すこととなる。
- 兵庫県南部地震の被害を踏まえ耐震基準を強化した、平成9年度以前に施工された下水道施設の耐震化は十分進んでいない。



下水道施設が被災した場合の重大な影響  
(出典:国土交通省HP)

### ◆目的◆

- 重要な下水道施設の耐震化を図る『**防災**』と、被災を想定して被害の最小化を図る『**減災**』を組み合わせた総合的な地震対策を推進する。

### ◆概要◆

DID地域を有する都市など地震対策に取り組む必要性が高い地域において、下水道の地震対策を重点的に推進する。

#### 【計画期間】

平成27年度(2015年度)～平成31年度(2019年度)の5年間

#### 【計画目標】

南海トラフ地震(最大震度6強)クラスの地震動に対して、最低限の下水道処理機能の確保に必要な管渠の耐震化を図る。

#### 【整備概要】 下水道管渠(約10,500m)の耐震診断及び耐震化工事

- ・ 美良布クリーンセンターは耐震化済み
- ・ 香美市役所(防災拠点)から、流域幹線(耐震化済)への管渠(特に重要な幹線)
- ・ 香北支所(災害時対応拠点)から、美良布クリーンセンターへの管渠(特に重要な幹線)
- ・ 山田小学校(医療救助所、避難所)から、流域幹線(耐震化済)への管渠(特に重要な幹線)
- ・ 同仁病院(救護病院)から、流域幹線(耐震化済)への管渠(特に重要な幹線)
- ・ 緊急輸送路に指定され、国道195号に埋設される管渠(重要な幹線)
- ・ 可搬式ポンプの備蓄(災害時用)

#### 【計画図(抜粋)】

図1 土佐山田処理分区(汚水)計画図

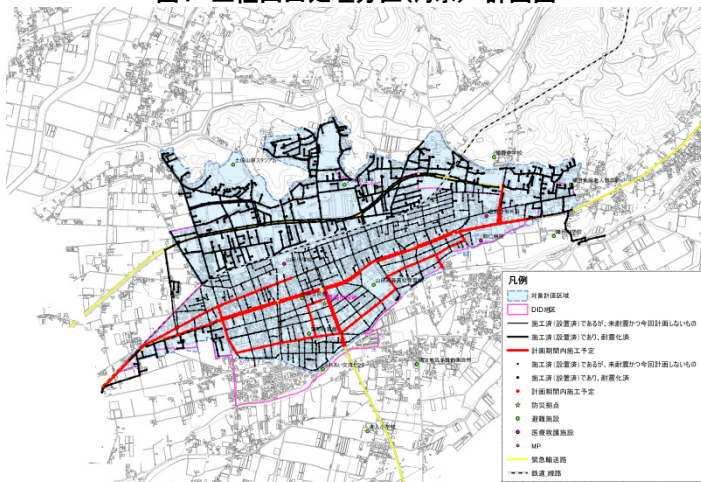
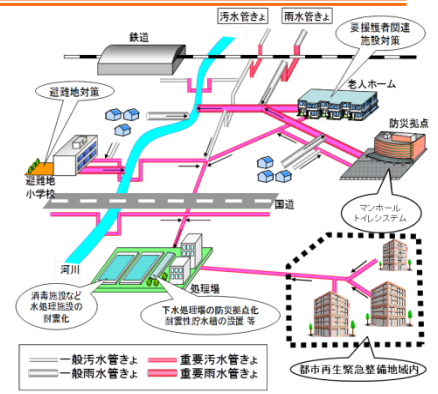
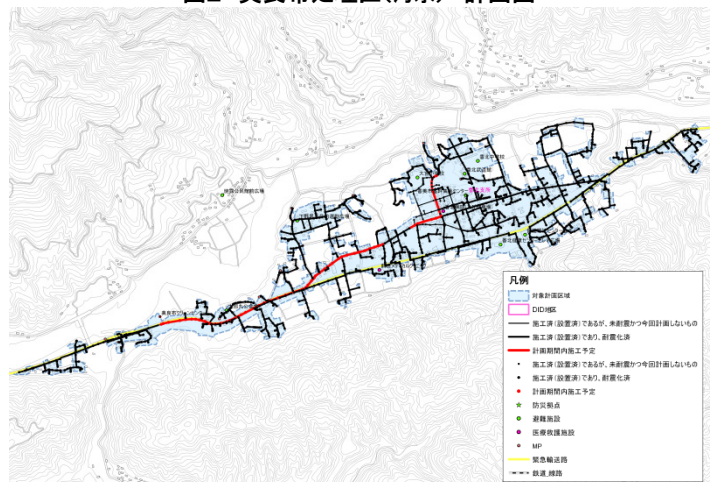


図2 美良布処理区(汚水)計画図



総合的な対策の推進  
(出典:国土交通省HP)

